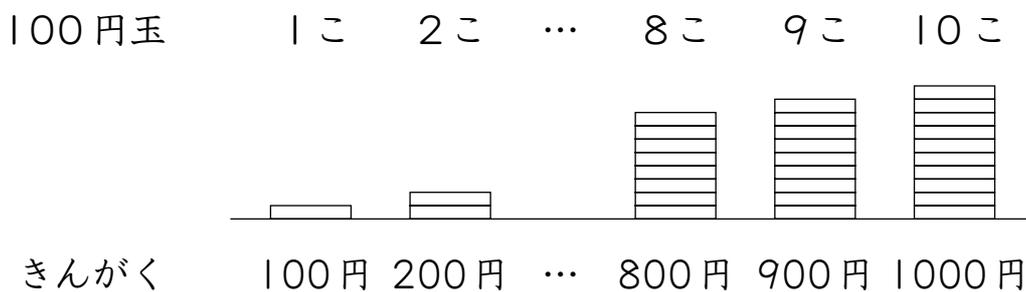


千の くらい

100を 10こ あつめた ^{かず}数を ^{すうじ}数字で「1000」と^か書き、「せん」とよみます。かん字では「千」と ^{かんが}書きます。

100が あつまって できる ^{かんが}数を 考えましょう。
100円玉で 考えて みます。



このように 100, 200, … 800, 900, 1000 になります。

Q 100まいずつの ^{かみ}かみの ^{たば}たばが あります。たばの ^{ひょう}数と あわせた ^{かみ}かみの ^数数を ^表表に しました。表の ^{あいてい}あいている ^{ところ}ところに入る ^数数を ^書書きましょう。

たばの数	6	7	8	9	10
かみの数	600		800		

A ^{かいとう}かいとう

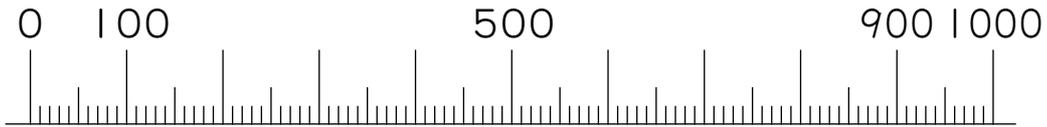
たばの数	6	7	8	9	10
かみの数	600	700	800	900	1000

[かいせつ]

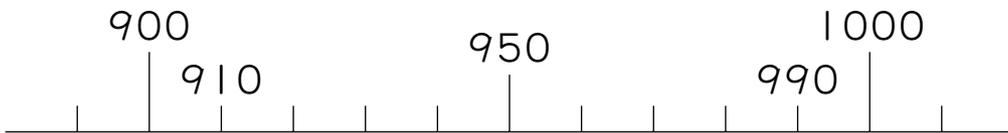
100ずつ ふえると 600, 700, 800, 900, 1000 と ふえていきます。

かず
数の せん
線

つぎの 図は 0から 1000までの 数の 線です。
1つの 目もりは 10です。

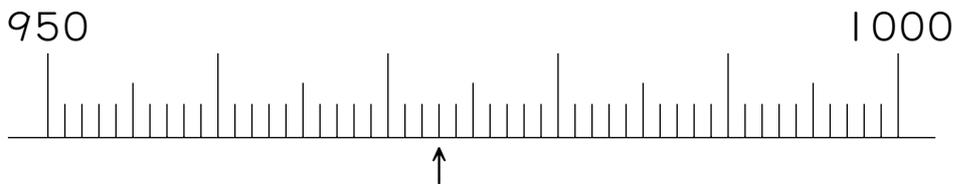


つぎの 図は 900から 1000までの 数の 線です。
この 図の 1つの 目もりは 10です。



めもりは 910, 920, ... 970, 980, 990, 1000 です。

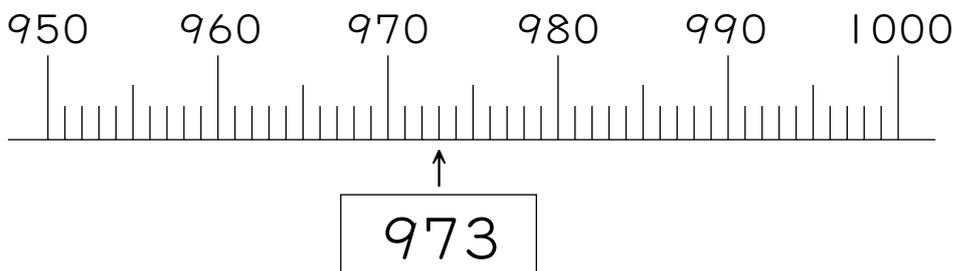
- れいだい ① 1000より 100 小さい 数を 書きましょう。
② 1000より 10 小さい 数を 書きましょう。
③ ↑の ところの 数を 書きましょう。



- かいとう ① 900
② 990
③ 973

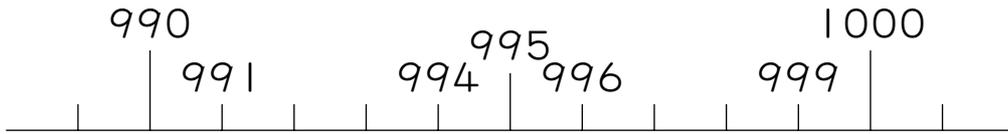
[かいせつ]

- ③ 目もりは つぎのようになっ ています。



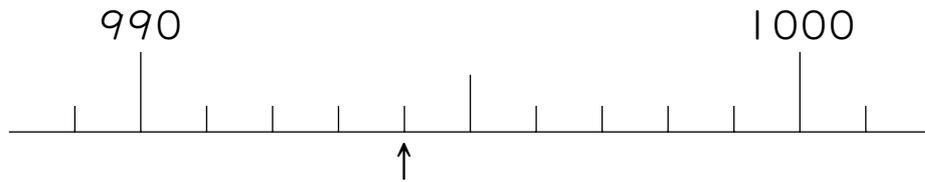
かず
数の せん
線

つぎの 図は 990 から 1000 までの 数の 線です。
この 図の 1 つの 目もりは 1 です。



めもりは 990, 991, 992, ... 997, 998, 999, 1000 です。

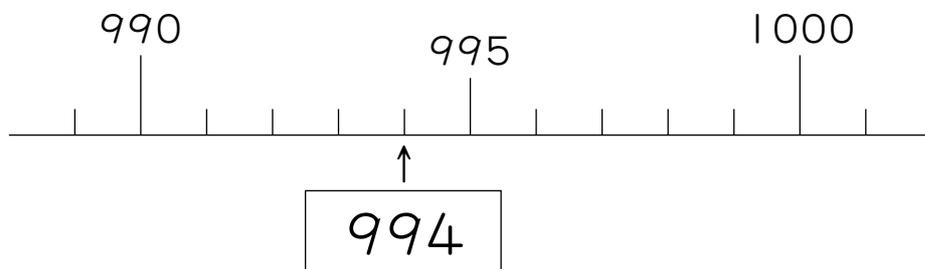
- れいだい ① 1000 より 1 小さい 数を 書きましょう。
② ↑ の ところの 数を 書きましょう。



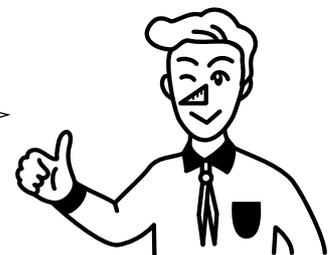
- かいとう ① 999
② 994

[かいせつ]

- ② 目もりは つぎのようになっ ています。



1000 の 1 の 数字の くらいを
「千の くらい」と いいます。





1 つぎの ^{かず}数は 100 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を ^か書きましょう。

① 200 — 300 — □ — 500

② □ — 700 — 800

③ 800 — 900 — □

答え

2 つぎの 数は 10 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を 書きましょう。

① 240 — 250 — □ — 270

② □ — 310 — 320

③ 980 — 990 — □

④ 690 — □ — 710

答え

3 つぎの 数は 1 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を 書きましょう。

① 878 — 879 — □

② 998 — 999 — □

答え

1 つぎの ^{かず}数を ^か書きましょう。

① 300より 100 大きい 数

② 300より 10 大きい 数

③ 400より 1 大きい 数

④ 400より 1 小さい 数

⑤ 500より 10 小さい 数

⑥ 500より 100 小さい 数

⑦ 1000より 1 小さい 数

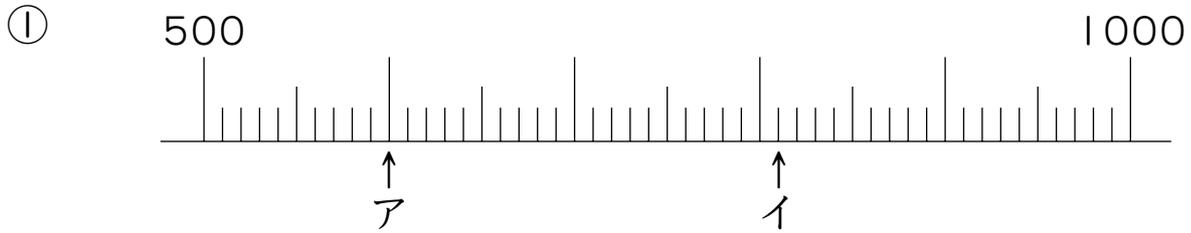
⑧ 1000より 10 小さい 数

⑨ 1000より 100 小さい 数

答え

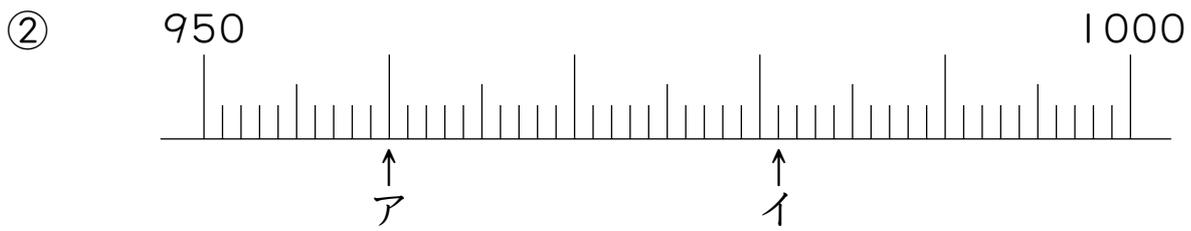


2 ^{かず}数の ^{せん}線の ↑の ところの 数を ^か書きましょう。



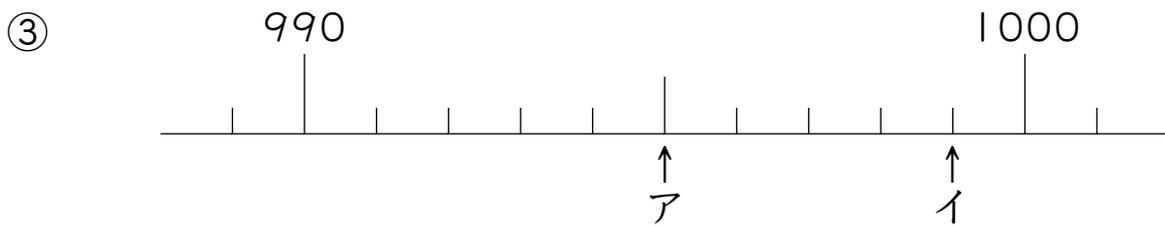
ア

イ



ア

イ



ア

イ



1 つぎの ^{かず}数は 100 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を ^か書きましょう。

① 100 — 200 — □ — 400

② □ — 800 — 900

③ 800 — 900 — □

答え

2 つぎの 数は 10 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を 書きましょう。

① 100 — 110 — □ — 130

② □ — 430 — 440

③ 790 — □ — 810

④ 980 — 990 — □

3 つぎの 数は 1 ずつ ふえて います。
□ に 入る 数を書きましょう。

① 788 — 789 — □

② 998 — 999 — □



1 つぎの ^{かず}数を ^か書きましょう。

① 400より 1 大きい 数

② 400より 10 大きい 数

③ 400より 100 大きい 数

④ 600より 1 小さい 数

⑤ 600より 10 小さい 数

⑥ 600より 100 小さい 数

⑦ 1000より 100 小さい 数

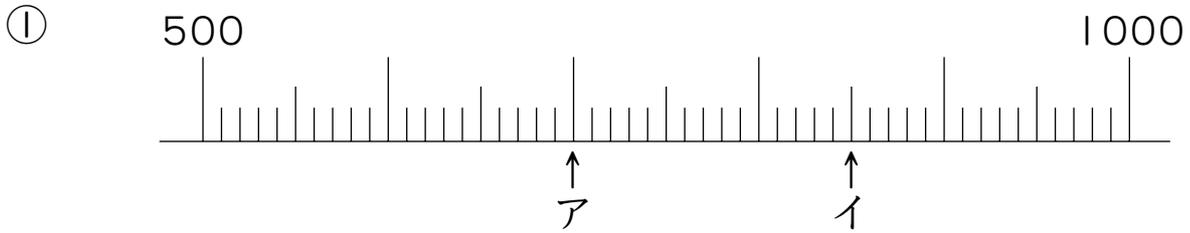
⑧ 1000より 10 小さい 数

⑨ 1000より 1 小さい 数

答え

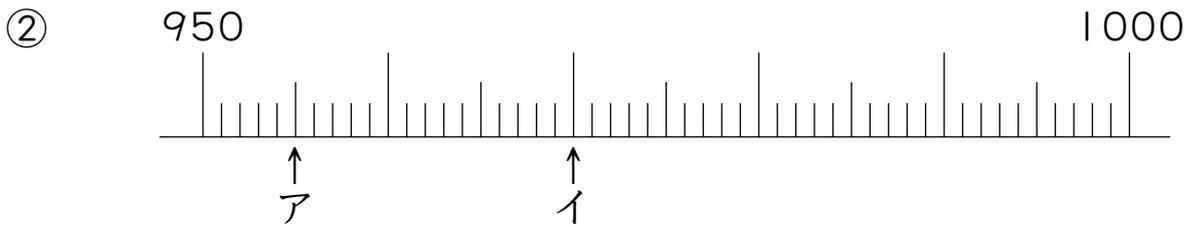


2 ^{かず}数の ^{せん}線の ↑の ところの 数を ^か書きましょう。



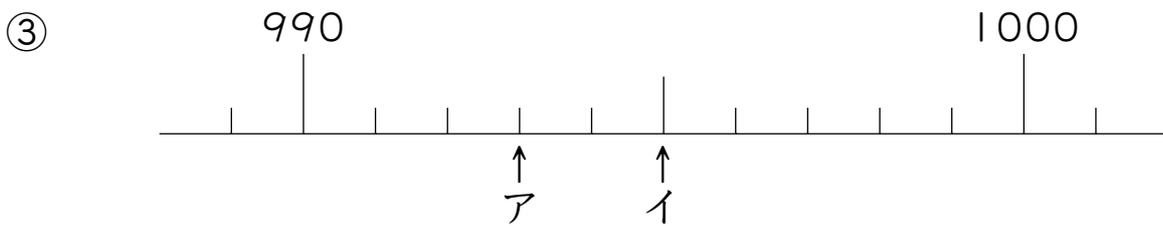
ア

イ



ア

イ



ア

イ



1 に入る ^{かず} 数を ^か 書きましょう。

① 100ずつ ふえて います。

300 — 400 — — 600

② 10ずつ ふえて います。

780 — 790 — — 810

③ 1ずつ ふえて います。

998 — 999 —

答え

2 つぎの 数を 書きましょう。

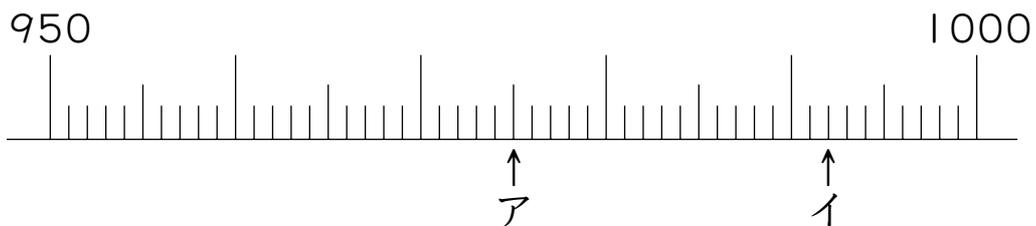
① 300より 100 大きい 数

② 500より 10 小さい 数

③ 990より 10 大きい 数

④ 1000より 1 小さい 数

3 数の ^{せん} 線の ↑ の ところの 数を 書きましょう。



ア

イ



1 に入る ^{かず} 数を ^か 書きましょう。

① 100ずつ ふえて います。

200 — 300 — — 500

② 10ずつ ふえて います。

980 — 990 —

③ 1ずつ ふえて います。

498 — 499 —

答え

2 つぎの 数を 書きましょう。

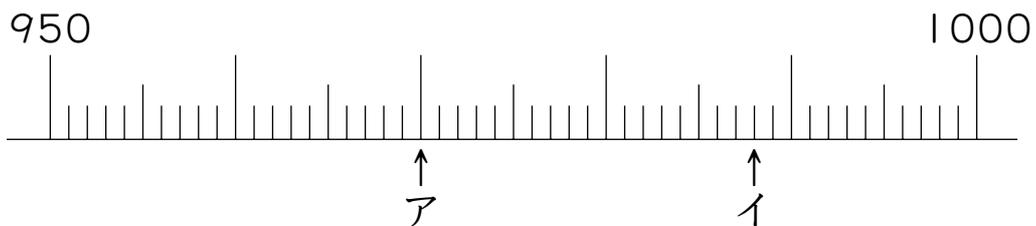
① 700より 100 大きい 数

② 800より 1 小さい 数

③ 900より 10 大きい 数

④ 1000より 10 小さい 数

3 数の ^{せん} 線の ↑ の ところの 数を 書きましょう。



ア

イ



1 それぞれ おなじ ^{かず}数ずつ ふえて います。いくつずつ ふえて いるかを ^{かんが}考えて に 入る 数を ^か書きましょう。

答え

① 670 — 680 — — 700

② 200 — 300 — — 500

③ 998 — 999 —

2 つぎの 数を 書きましょう。

① 290 より 20 大きい 数

② 480 より 10 小さい 数

③ 651 より 2 小さい 数

④ 899 より 101 大きい 数



1 計算を しましょう。

① $400 + 100 =$

② $880 - 10 =$

③ $990 + 10 =$

④ $600 - 10 =$

⑤ $900 - 100 =$

⑥ $650 - 1 =$

答え

2 ペットボトルの 中に 1円玉が 780こ 入っています。

① あと ^{なん} 何こ 入れると 800円に なる
でしょう。

② あと 何こ 入れると 1000円に なる
でしょう。

③ 100こ ^と 取り出すと のこりは 何こに
なるでしょう。

1 それぞれ おなじ ^{かず}数ずつ ふえて います。いくつずつ ふえて いるかを ^{かんが}考えて に 入る 数を ^か書きましょう。

答え

① 675 — 676 — — 678

② 520 — 530 — — 550

③ 988 — 989 —

2 計算を しましょう。

① $590 + 10 =$

② $700 - 10 =$

③ $800 + 100 =$

3 ペットボトルの 中に 1円玉が 920 こ入っています。

① あと ^{なん}何こ 入れると 1000円に なる でしょう。

② 20こ ^と取り出すと のこりは 何こに なる でしょう。